



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年8月5日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 サンテック

コード番号 1960 URL <http://www.suntec-sec.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 八幡欣也

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理部長 (氏名) 船戸文英

TEL 03-3265-6181

四半期報告書提出予定日 平成27年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	9,255	28.1	△127	—	49	65.8	△59	—
27年3月期第1四半期	7,224	△10.7	△55	—	30	△88.1	147	12.3

(注)包括利益 28年3月期第1四半期 67百万円 (△36.1%) 27年3月期第1四半期 105百万円 (△65.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	△2.94	—
27年3月期第1四半期	6.96	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第1四半期	42,221	29,486	69.8	1,461.08
27年3月期	44,066	29,924	67.9	1,468.91

(参考)自己資本 28年3月期第1四半期 29,486百万円 27年3月期 29,924百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
27年3月期	—	—	—	20.00	20.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	20.00	20.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	20,000	10.4	500	1.8	600	△26.0	350	△41.4	17.29
通期	45,000	11.6	1,300	17.2	1,500	△10.1	900	8.9	44.46

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料3ページ「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期1Q	23,805,000 株	27年3月期	23,805,000 株
28年3月期1Q	3,623,672 株	27年3月期	3,433,031 株
28年3月期1Q	20,245,064 株	27年3月期1Q	21,236,867 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページをご覧ください。

(1) 平成28年3月期第1四半期の個別業績 (平成27年4月1日～平成27年6月30日)

① 個別経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	6,171	17.2	△57	—	118	—	0	△98.8
27年3月期第1四半期	5,266	△15.9	△118	—	△72	—	69	11.9

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	0.04	—
27年3月期第1四半期	3.25	—

② 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第1四半期	34,509	27,814	80.6	1,378.24
27年3月期	36,579	28,126	76.9	1,380.65

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 27,814百万円 27年3月期 28,126百万円

(2) 個別業績予想

平成28年3月期の個別業績予想 (平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	14,000	4.1	300	△23.3	400	△40.2	200	△58.4	9.88
通期	30,000	4.6	900	△3.1	1,100	△21.1	700	△36.1	34.58

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明

上記の業績予想は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(2) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
4. 補足情報	9
生産、受注及び販売の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策や日本銀行による金融政策などを背景に企業収益や雇用・所得環境の改善など緩やかな回復基調が続いております。

建設業界におきましては、民間工事は企業収益が改善するなかで設備投資が増加基調となる一方、公共工事は減少傾向にあり、また、労務単価や資材価格の高騰により、引き続き厳しい経営環境が続いております。

このような状況のもと、当社グループは、第10次中期経営計画の最終年を迎え、安定的に営業利益10億円を確保する利益体質構築のため、国内外の一体化および組織の相互連携による事業展開を推進し、リスク管理、採算管理などの内部管理の実効性向上に取り組んでまいりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、受注高95億82百万円（前年同四半期比20.1%増）、売上高92億55百万円（前年同四半期比28.1%増）となりました。

収益面では前年同四半期と比べ売上総利益率が1.2ポイント減少したことや人件費の増加などの影響により営業損失1億27百万円（前年同四半期は営業損失55百万円）となり、為替差益64百万円などにより経常利益49百万円（前年同四半期は経常利益30百万円）となり、親会社株主に帰属する四半期純損失59百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益1億47百万円）を計上する結果となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

(日本)

当第1四半期連結累計期間の売上高は54億62百万円（前年同四半期比15.8%増）となり、営業利益は1億25百万円（前年同四半期は、営業利益1億49百万円）となりました。

(東南アジア)

当第1四半期連結累計期間の売上高は35億85百万円（前年同四半期比78.2%増）となり、営業利益は27百万円（前年同四半期は、営業利益32百万円）となりました。

(その他アジア)

当第1四半期連結累計期間の売上高は2億7百万円（前年同四半期比58.2%減）となり、営業損失は37百万円（前年同四半期は、営業損失7百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産合計は、前連結会計年度末に比べ18億44百万円減少し、422億21百万円となりました。主な要因は、受取手形・完成工事未収入金等7億94百万円および未成工事支出金5億68百万円の減少などによるものです。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ14億6百万円減少し、127億35百万円となりました。主な要因は、支払手形・工事未払金等11億51百万円および未払法人税等4億11百万円の減少などによるものです。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ4億38百万円減少し、294億86百万円となりました。主な要因は、利益剰余金4億66百万円の減少などによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成27年5月15日に公表いたしました業績予想と変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)及び
「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)
等を、当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差
額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更
いたしました。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の
確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させ
る方法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の
変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度につい
ては、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び
事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時
点から将来にわたって適用しております。

なお、当第1四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額はありません。

(2) 追加情報

(役員退職慰労金制度の廃止)

当社は、平成27年6月25日開催の定時株主総会において、取締役及び監査役の退職慰労金制度を廃止し、当該株
主総会終結のときまでの在任期間をもとに、当社における所定の基準に従い、退任時に退職慰労金を打切り支給す
ることが承認可決されました。

これに伴い、当第1四半期連結会計期間において、当社の「役員退職慰労引当金」を全額取崩し、打切り支給額
の未払分8,800千円を流動負債の「その他」に、281,948千円を固定負債の「その他」に含めて表示しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	9,672,905	9,998,342
受取手形・完成工事未収入金等	14,945,864	14,150,909
有価証券	1,798,953	1,798,927
未成工事支出金	991,156	422,183
繰延税金資産	208,482	135,515
その他	2,129,605	1,190,539
貸倒引当金	△1,912,501	△1,990,501
流動資産合計	27,834,465	25,705,915
固定資産		
有形固定資産		
土地	3,747,822	3,732,707
その他(純額)	2,014,768	1,981,500
有形固定資産合計	5,762,590	5,714,208
無形固定資産		
のれん	1,090,529	1,052,925
その他	193,828	182,563
無形固定資産合計	1,284,358	1,235,488
投資その他の資産		
投資有価証券	3,887,680	4,175,085
投資不動産(純額)	4,266,031	4,255,574
繰延税金資産	403,253	449,451
その他	753,492	810,617
貸倒引当金	△125,040	△124,440
投資その他の資産合計	9,185,417	9,566,289
固定資産合計	16,232,366	16,515,986
資産合計	44,066,831	42,221,901

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	9,014,514	7,862,630
短期借入金	1,166,000	1,114,635
未払法人税等	440,867	29,371
未成工事受入金	1,187,774	1,203,431
完成工事補償引当金	19,000	19,000
工事損失引当金	164,476	153,006
賞与引当金	218,960	2,481
その他	688,526	926,804
流動負債合計	12,900,118	11,311,362
固定負債		
社債	40,000	40,000
繰延税金負債	516,829	667,336
役員退職慰労引当金	287,538	-
執行役員退職慰労引当金	23,683	25,095
退職給付に係る負債	3,813	3,328
その他	370,332	688,326
固定負債合計	1,242,196	1,424,087
負債合計	14,142,315	12,735,449
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,190,250	1,190,250
資本剰余金	2,007,072	2,007,072
利益剰余金	26,871,700	26,404,758
自己株式	△1,484,669	△1,582,894
株主資本合計	28,584,353	28,019,186
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	857,337	1,052,354
繰延ヘッジ損益	-	56
為替換算調整勘定	588,517	510,796
退職給付に係る調整累計額	△105,691	△95,941
その他の包括利益累計額合計	1,340,163	1,467,266
純資産合計	29,924,516	29,486,452
負債純資産合計	44,066,831	42,221,901

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	7,224,772	9,255,230
売上原価	6,443,063	8,362,655
売上総利益	781,708	892,574
販売費及び一般管理費	837,029	1,020,069
営業損失(△)	△55,321	△127,495
営業外収益		
受取利息	5,501	4,001
受取配当金	24,522	30,743
受取地代家賃	82,717	87,139
為替差益	-	64,043
持分法による投資利益	50,753	-
その他	23,542	57,876
営業外収益合計	187,037	243,804
営業外費用		
支払利息	-	4,374
不動産賃貸費用	38,041	34,251
為替差損	29,224	-
その他	34,354	27,780
営業外費用合計	101,619	66,405
経常利益	30,096	49,903
特別利益		
固定資産売却益	-	13,436
投資有価証券売却益	200,418	25
受取和解金	-	22,271
特別利益合計	200,418	35,732
特別損失		
固定資産除却損	168	38,472
その他	-	197
特別損失合計	168	38,670
税金等調整前四半期純利益	230,346	46,966
法人税等	82,534	106,469
四半期純利益又は四半期純損失(△)	147,812	△59,502
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	147,812	△59,502

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	147,812	△59,502
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	7,450	195,017
繰延ヘッジ損益	△1,891	56
為替換算調整勘定	△48,794	△77,720
退職給付に係る調整額	1,197	9,750
その他の包括利益合計	△42,037	127,103
四半期包括利益	105,775	67,600
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	105,775	67,600
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結損 益計算書計上 額(注)2
	日本	東南アジア	その他アジア	計		
売上高						
外部顧客への売上高	4,717,352	2,011,805	495,614	7,224,772	—	7,224,772
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	84	—	84	△84	—
計	4,717,352	2,011,889	495,614	7,224,856	△84	7,224,772
セグメント利益又は 損失(△)	149,523	32,557	△7,921	174,159	△229,480	△55,321

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額△229,480千円には、セグメント間取引消去△84千円、配賦不能営業費用△229,396千円が含まれております。配賦不能営業費用は、主に親会社管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

3 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) 東南アジア : シンガポール、タイ、マレーシア、ブルネイ、ベトナム、ミャンマー

(2) その他アジア : 中国、台湾

当第1四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結損 益計算書計上 額(注)2
	日本	東南アジア	その他アジア	計		
売上高						
外部顧客への売上高	5,462,501	3,585,687	207,041	9,255,230	—	9,255,230
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	5,462,501	3,585,687	207,041	9,255,230	—	9,255,230
セグメント利益又は 損失(△)	125,956	27,324	△37,362	115,918	△243,413	△127,495

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額△243,413千円は配賦不能営業費用であり、主なものは親会社管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

3 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) 東南アジア : シンガポール、タイ、マレーシア、ブルネイ、ベトナム、ミャンマー

(2) その他アジア : 中国、台湾

4. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

① 連結受注実績

(単位：千円、%)

区分	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)		対前年同四半期 増減(△)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
内線工事	5,621,707	70.4	6,881,858	71.8	1,260,151	22.4
電力工事	1,233,480	15.5	1,104,685	11.5	△128,795	△10.4
空調給排水工事	949,402	11.9	1,419,414	14.8	470,012	49.5
機器製作	177,636	2.2	177,016	1.9	△619	△0.3
合計	7,982,226	100.0	9,582,975	100.0	1,600,748	20.1

② 連結売上実績

(単位：千円、%)

区分	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)		対前年同四半期 増減(△)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
内線工事	5,175,821	71.6	6,123,156	66.2	947,335	18.3
電力工事	1,701,925	23.6	2,222,284	24.0	520,359	30.6
空調給排水工事	215,786	3.0	779,051	8.4	563,264	261.0
機器製作	131,238	1.8	130,737	1.4	△501	△0.4
合計	7,224,772	100.0	9,255,230	100.0	2,030,457	28.1